

ワルツとシュトラウス家

ワルツは13世紀頃にチロルの民俗舞踊として成立しましたが、国際的に広がったのは「会議は踊る」で有名な1814年以降です。その後、「ワルツの父」ヨハン・シュトラウスⅠ世、その長男で「ワルツ王」のヨハン・シュトラウスⅡ世によって人気を博すようになりました。ヨーゼフ・シュトラウスは43年の短い生涯の中で220曲以上を制作しました。ヨハン・シュトラウスⅡはヨーゼフの音楽の才能は兄弟の中で一番だと語っています。

チャイコフスキーの「花のワルツ」はシュトラウスの影響を強く受けています。

ドイツのシュトラウス家(フランツ・シュトラウスなど)とウィーンのシュトラウス家には血縁関係はありません。

シュトラウス家 (ウィーン)の家系図



旧陸軍省(現官庁)前にあるラデツキー伯爵の騎馬像と肖像画。「ラデツキー行進曲」は北イタリアの独立戦争の英雄ラデツキー伯爵の栄光を讃えた凱歌祝賀会で初演されました。



初夏のコンサート 2013

—歌とピアノによるウィンナー・コンサート—

とき

2013年5月26日(日) 12:00~16:00

ところ

北神区民センター あいまホール

ウィーンの主な名所



王立礼拝堂での日曜ミサ

楽友協会・黄金ホール



シェーシラヴィル宮殿



「ベートーベンの小径」
(ハイリッヒンシュタット)

プログラム

《プロローグ》

野生のエルザ
歌唱 虹のかなたに

伴奏：●●●●

伴奏：●●●●

《第Ⅰ部》J.シュトラウスの世界

連弾 「こうもり」序曲
 合唱：ピチカート・波尔カ、鍛冶屋の波尔カ
 トリッチ・トラッチ・波尔カ
 美しく青きドナウ

●●●●・●●●●
 伴奏：●●●●
 伴奏：●●●●
 伴奏：●●●●

《第Ⅱ部》

1. ヘンゼルとグレーテル
 森の音楽会
2. ソナチネ ト長調 第一楽章
3. 木馬
4. 雨のあさ
 ワルツ
5. やさしいうた
 牧童舞曲
6. ウィンナー・ワルツ
7. ソナチネ op.151-no.2, 第一楽章
8. ソナチネ op.55-no.1, 第二楽章
9. 甘い夢
10. 前奏曲と三声のフーガ「ピアノールになって」
11. イ短調のワルツ
12. 情熱大陸
13. ウラハ民謡による七つの陽気な変奏曲
14. シュタイヤー舞曲
15. 小犬のワルツ
16. ノクターン op.9-no.2
17. 大河ドラマ「平清盛」のテーマ
18. スケルツォ
19. ソナタ k.v.457 ハ短調第一楽章
20. ワルツ op.34-no.3

外国の曲
スウェーデンの曲
A.ビール
H.ニュルンベルク
田丸信明
S.マイカパル
ドイツ民謡
P.ラヨシュ
ギロック
A.ディアベルリ
Fr.クーラウ
チャイコフスキー
カバレフスキー
E.グリーク
葉加瀬太郎
カバレフスキー
ブルグミュラー
ショパン
ショパン
吉松隆
シューベルト
モーツァルト
ショパン

- | | | | |
|-----|----------------------------|-------------|--|
| 21. | プレリュード「雨だれ」 | ショパン |  |
| 22. | オリジナル作品「May」 | 吉村和也 |  |
| 23. | ポップ・アンサンブル「カラー・オブ・ザ・ウィンドウ」 | Alan Menken | 
















































 |

《エピローグ》

連弾・歌唱
「ラデッキー行進曲」

J.シュトラウス1世  (伴奏)

指導 道與久美子
ミュージック・フォーラム, ホームページ
http://www.geocities.jp/kumiko_michioku/